

厄年について

厄年は、人の一生の中でも様々な災難に
いやすい年といわれています。現在は負の側
面が強いですが、本来は晴ハレの年齢と考えら
れ、地域社会において一定の地位を得ること
を示し、宮座への加入や神輿担ぎを行うな
ど、神事に多く関わることを意味していまし
た。このため、心身を正常に保ち、言動を慎ん
で行動をする必要があったわけです。厄年
は、生まれた年を一歳とし、その後は元日に
一つ歳を取る「数え年」を用います。新年を迎
える際に歳を取ることで正月に厄払いを受ける
ことが多いです。厄年の年齢になりましたら、
厄払いや厄除けのご祈願を受けましょう。

令和七年 厄年表

男性		
前厄	本厄	後厄
24歳 (平成14年生)	25歳 (平成13年生)	26歳 (平成12年生)
41歳 (昭和60年生)	42歳 (昭和59年生)	43歳 (昭和58年生)
60歳 (昭和41年生)	61歳 (昭和40年生)	62歳 (昭和39年生)
女性		
前厄	本厄	後厄
18歳 (平成20年生)	19歳 (平成19年生)	20歳 (平成18年生)
32歳 (平成6年生)	33歳 (平成5年生)	34歳 (平成4年生)
36歳 (平成2年生)	37歳 (昭和64/平成元年生)	38歳 (昭和63年生)
60歳 (昭和41年生)	61歳 (昭和40年生)	62歳 (昭和39年生)

※ 地域によって違います。お住まいの地域の慣習に習うこ
とをお勧め致します。

※ 数え年は、誕生日前の場合は2歳、誕生日を迎えている
場合は、1歳を足して計算します。